

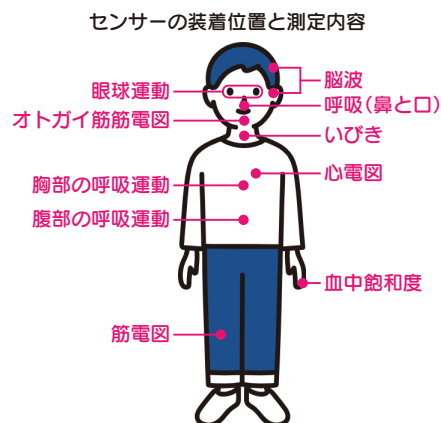
睡眠時無呼吸症候群(SAS)

精密検査・治療のご案内

当院の精密検査について

睡眠障害が疑われる場合、体に電極やセンサーをつけて睡眠していただく、**睡眠ポリグラフ (PSG) 検査**を実施しています。

PSG 検査は、1 泊 2 日の入院検査です。睡眠中の呼吸、脳波、心電図、筋電図、いびき、眼球運動などを測定し、睡眠時の呼吸の状態、睡眠の深さや質、不整脈やその他の合併症の有無などについて調べます。



PSG 検査の流れ

①事前受診 入院検査前に必ず耳鼻咽喉科外来のご受診をお願いいたします。

〈外来日〉月・水・金の午後（※予約不要）

受付時間 12:00 ～ 15:00 / 診察時間 14:00 ～ 17:00

〈持ち物〉簡易検査の結果、健康保険証、医療機関からの診療情報提供書

②検査当日 15:00 来院

入院受付にて「SAS の入院検査」の旨お伝えください。

〈持ち物〉簡易検査の結果、健康保険証、診察券、

体温表（事前受診で説明します）、翌日の着替え

18:00 夕食

食事は通常通り摂っていただいて構いません。

20:00 検査機器装着開始

約 8 時間の記録が必要となります。

翌 6:00 起床・朝食

装置を取り外したあとは、病室内のシャワーをご利用いただけます。

翌 9:30 退院

③結果説明（退院から 15 ～ 45 日後）

外来にて結果説明（治療が必要な場合は、治療方針もあわせて説明します）

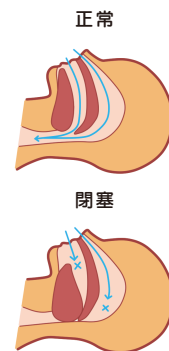
〈所要時間〉 治療が不要な場合 5 ～ 10 分程度

治療が必要な場合 40 分～ 1 時間程度

睡眠時無呼吸症候群(SAS)とは

睡眠時無呼吸症候群(SAS)とは、睡眠障害の1つで、睡眠中に空気の通り道である上気道が狭くなることによる無呼吸状態と、大きないびきを繰り返す病気です。良質な睡眠が妨げられることで、日中に強い眠気が出ることであり、運転中の事故などにつながりやすくなります。

簡易検査の結果のほか、家族からの指摘や、ご自身で気になることがあれば、なるべく早めに精密検査を受けましょう。



治療について

外来通院での治療となります。当院では、耳鼻咽喉科と内科で連携し、さまざまな視点で診断・治療を行っています。CPAP療法のほか、生活習慣の改善や睡眠薬によるコントロールなど、病気の状態やご自身の状況に合わせた治療を提案します。

CPAP(シーパップ)療法

睡眠時に鼻マスクを着用し、鼻から気道に圧力をかけた空気を送り込むことで、寝ている間に気道が塞がってしまうことを防ぎ、睡眠時のスムーズな鼻呼吸を促す治療法です。(※機器はレンタルとなります。)



生活習慣の改善

禁煙



ニコチンには覚醒作用があるため、睡眠の質を落とすと考えられています。

減量



肥満により喉の通気が悪くなり、無呼吸を悪化させることがあります。

飲酒制限



アルコールにより上気道の筋力が弱まるため、無呼吸を悪化させることがあります。

【お問い合わせ】

西横浜国際総合病院 患者支援センター

TEL 045-871-5225 FAX 045-871-9701

当院へのアクセス

◆バスでお越しの場合

JR 東海道線・横須賀線・横浜市営地下鉄「戸塚駅」(西口)

戸塚バスセンターから約10分

1番のりば 戸81番系統 藤沢駅北口行

2番のりば 戸50番系統 ドリームハイツ行

戸52・55番系統 俣野公園・横浜薬大前行

戸56番系統 横浜医療センター行

JR 東海道本線・小田急江ノ島線・江ノ島電鉄線「藤沢駅」(北口)

藤沢駅北口から約20分

5番のりば 戸81番系統 戸塚バスセンター行

◆車でお越しの場合

横浜新道(国道1号線)→戸塚料金所から約5分(吹上交差点付近)



〒245-8560 神奈川県横浜市戸塚区汲沢町56